

赤潮情報第23号

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部

TEL0964-56-2613 FAX56-4533

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

八代海と有明海でシャットネラ属が確認されました。 八代海北部で珪藻類の赤潮が発生しています。

本日、熊本県が調査したところ、シャットネラ属が、上天草市大矢野町柳地先を含む5定点で海水1mL 当たり2細胞が確認されました(詳細は下図を参照して下さい)。

本種は極めて有害で、ブリ、カンパチ、マダイ、トラフグ等の魚介類をへい死させる恐れがありますので、周辺海域で魚介類の養殖、蓄養等をされている方は、海の色の変化や養殖魚等の状態に注意して下さい。

また、八代海北部で珪藻類の赤潮(優占種:スケルトネマ属、タラシオシラ属)が発生しています。本県において本種により魚介類がへい死したことはありませんが、周辺海域で魚介類の養殖、蓄養等をされている方は、海の色の変化や養殖魚等の状態に注意して下さい。

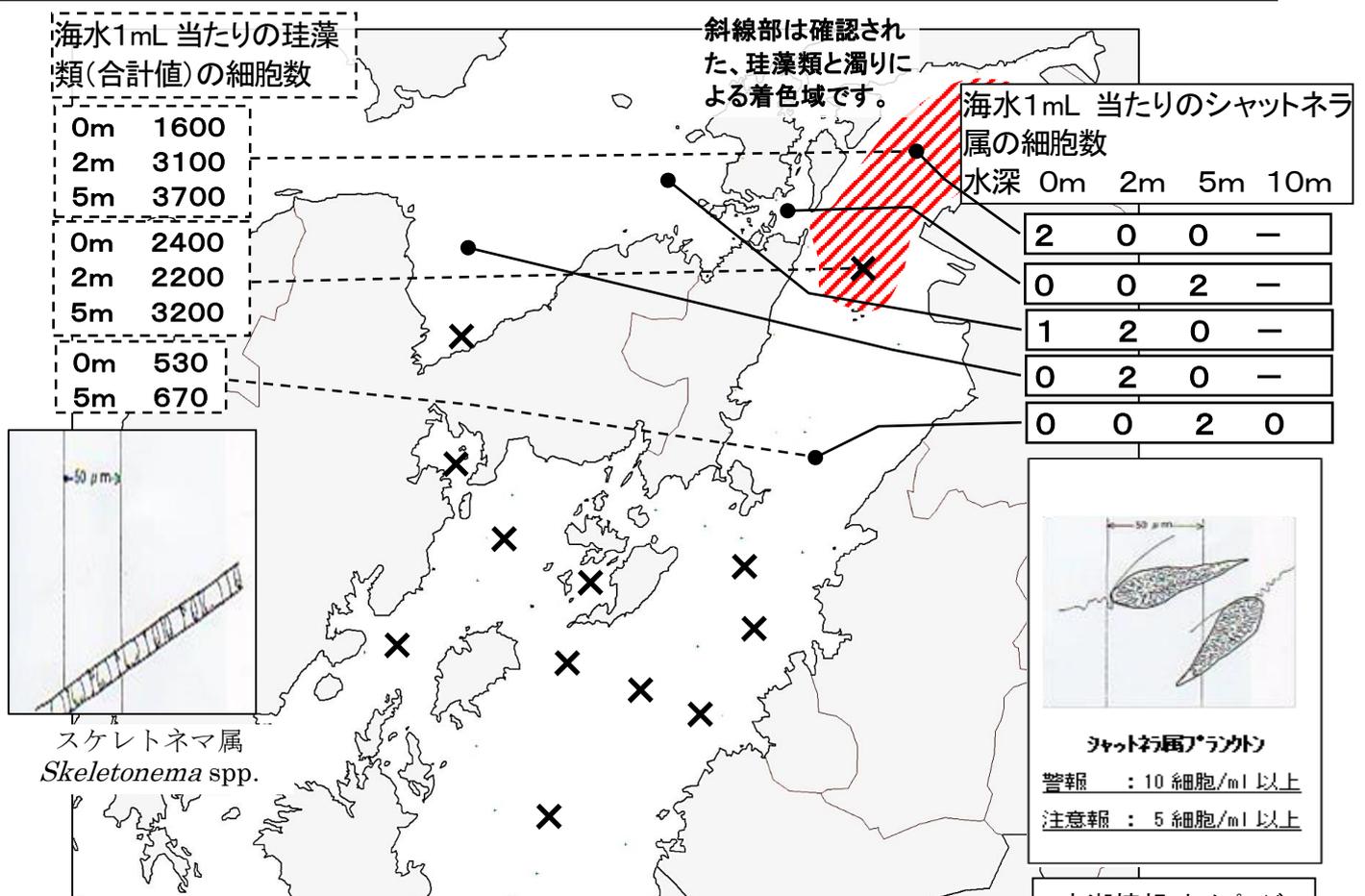


図 赤潮発生海域

- ※斜線部は確認された、珪藻類と濁りによる着色域です。
- ※×印：全ての採水層でシャットネラ属が0細胞(採水層：0m、2m、5m、10m)
- ※—印：未調査

赤潮情報 ホームページ

